

～市民により開かれた議会を目指して～

令和2年度

「WEB de かけがわ議会報告会」を実施

多くの方のご視聴・ご協力ありがとうございました。

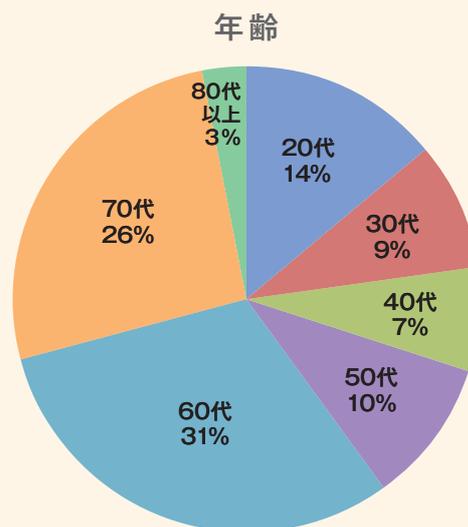
市民の方々に、掛川市議会がどんな活動をしているのか、また、市の重要課題にどう対応しているのかを知っていただくとともに、ご意見を伺い議会活動に活かすため議会報告会を行いました。

本年度は、新型コロナウイルス感染症の終息が依然として見込まれないため、会場開催を見送り、動画配信による「WEB de かけがわ議会報告会」という形で実施いたしました。

□ アンケートの年代別割合

11月末現在の延べ視聴者数は663人、58件のアンケートをいただきました。アンケートに回答して下さった方は、例年に比べ20代から50代の方や女性の割合が増えました。

今後は、いただいたみなさんの声を活かしながら、年度末を目途に政策提言につなげてまいります。



アンケート結果より

全般的な感想や議会に関するご意見、ご要望について

- 市議会議員のみなさんが、それぞれの委員会に分かれて、市民のために様々な調査、努力をされていることを知ることができましたが、もっと広く知ってもらう必要があるのではないのでしょうか？今回、WEBで自宅視聴できたことは良かったと思います。
- 今回のWEBによる議会報告会の動画配信は、聞き逃した部分も再度確認できるので、非常に良いと思いました。意見等も書き込めるようにしたら、より良いと思います。
- 画面と話し言葉が合っていないので、分かりにくい。どこを見てよいか分からない。結局、声と字幕を追っていくしかない。やはり、実際の報告会の方がよい。
- 全体的に提言内容が小さいので、掛川市をそれぞれの立場として、どういう市にするためにこういう事から始めたいというビジョンが少し欲しい気がします。

各委員会の中間報告に対するご意見など

総務委員会

テーマ 市民を守る！新型コロナウイルス感染症対策

- コロナ禍対策の取り組みとそれに伴う議会費の削減等、コロナ対策を評価するとともに今後の取り組みに期待しています。
- コロナ対策で、市民が犯人探しみたいな事をしている。誹謗中傷を防ぐ対策を。
- 行政の取り組みは理解できますが、総務委員会としての取り組みはよくわかりません。
- 新しい掛川のまちづくりの為に、提言7の豊かな人づくりは大切です。中・長期の取り組みとなりますが、研究し、具体的な提言につなげてほしい。



環境産業委員会

テーマ ポストコロナの新しい生き方に合わせた移住定住策

- 定住人口に対する様々な取り組み状況がよく分かり、今後の取り組み状況も良く理解できました。
- 市内に多数の移住者、移住事例がある事が参考になりました。
- 交流人口から関係人口へ・・・という内容が分かりにくかったです。
- 上手な発想を感じました。特に「まとめ」など明解！田舎の生活は体力が必要。



文教厚生委員会

テーマ 人生100年時代構想を踏まえた地域包括ケアシステムの現状と課題について

- ふくしあの強化は、大切だと思います。提言にある予防的な視点の重視は、今やるべき重要なテーマだと思います。具体的に取り組んでいる内容は地域にPR展開し、効果につなげていくべきだと思います。
- 緩和ケアの必要性。ケアラーの支援。
- 「ふくしあ」って何？良く理解できていません。
- 課題にもありましたが、訪問看護は大事だと思います。開業医との協議を進めて、より良い福祉を望みます。



「WEB de かけがわ議会報告会」は、引き続き3月まで視聴できますので、ぜひご覧ください。

◎アンケート募集は、12月末で締め切りました。ご協力ありがとうございました。

今年度はじめて行ったWEB開催を通して、市議会では、来年度以降は会場開催の様子を録画配信(予定)するなど、より多くの方々に参加・視聴していただけるよう工夫をしていきます。



視聴はこちら↑